

会議録

会議名	秩父市ドローン社会実装コンソーシアム 点検部会
日時	2024年10月7日 16:00~17:00
場所	オンライン
出席者	点検部会参加者 ※別添参照
概要	
【秩父市ドローン社会実装コンソーシアム 点検部会】	
1. 開会	
2. 課長挨拶 (秩父市 先端技術推進課 笠井) 本コンソーシアムは空撮・物流・点検の3部会で構成している。 国の方も今年度実装というところ。ソサゴの最終年度と先行地域の選出が被った。 秩父市で成功体験を作り、全国に横展開する事を目標に、本気で取り組む。 先日北海道のドローンサミットで出展、講演をしてきた。期待されていることを実感した。自覚と責任を持って取り組む。	
3. 議事 (進行→ちちぶ結いまち 深田様) 深田様にお願いする経緯: 今年の3月13日に「先端技術等を活用した産業の活性化による地域振興に関する連携協定」協定を結んだ。10月1日からコンソーシアム運営に関する委託締結。 点検部会主査: Intent Exchange 中台社長	
(1) 中台様より挨拶 ・NEC からのカープアウト事業。ReAMo ドローン運行管理 (UTM) の認定制度作り ・ReAMo プロジェクト地上リスクマップ@秩父 線路や人がいる場所ではリスクが高いというのを可視化。より汎用化してドローン航路に特化して作っていく。 ・グローバル UTM 国際的な視点としてドローン航路はかなりユニーク。海外にも輸出できる体制を確立したい。	
(2) 部会の概要・進め方: 深田様 部会の位置づけ: コンソーシアム内でより具体的な話をする場。 部会で議論する内容: ハード・ソフト・サービスの3軸で、シーズ提案や事例紹介をもとに、実装計画の立案。	
(3) 点検に関する地元ニーズ: 深田様 ・荒川の河川砂防巡視: 入りにくい場所があったり、人手も足りない。 ・ダム放流時の下流巡視: 現状目視確認、危険で非効率。	
(4) 河川砂防巡視の社会実装ステップ: 深田様 3か年から5か年かけて荒川上流全域実装を目指す。 年度別実装予定の区域は別添資料8ページに記載。	

(5) 点検分野の今年度のゴール: 深田様

河川砂防巡視、ダム安全確認の有用性や費用対効果の調査研究、ドローン点検サービス実装に向けたビジネス検証を目指したい。秩父市内のダムは4つあるが、それぞれ管理団体が異なる。どこから始めるかは要検討。

秩父市 笠井 (補足)

埼玉県 秩父県土整備事務所へのヒアリングでは、砂防巡視は51コース、河川巡視は15コースあり、1カ月で1周している。人が近づけない場所もある。簡単に空撮出来る所をドローンに置き換える or 人が立ち入ると危険だが撮りにくい所をドローンに置き換える。このようなところから協議していく必要がある。

(6) 質疑応答

Intent Exchange 中台様

資料8ページ地図の色分けは分水嶺による区別か?

→ 厳密にいうと管轄が違う色分け。(深田様)

アズコムデータセキュリティ 黒石様

空撮の分科会でも話が有った消防署との連携は考えているか。

→ 消防は捜索等の使用目的のため、空撮寄り。(深田様)

コア 最上谷様

ドローンを飛ばして、必要な写真を集めた後、それを管理していくイメージで良いか?

→ そのとおり(深田様)

日立製作所 須田様

実装に当たって、どんな課題を解決すれば実装が出来るのかヒントはあるか。

→ 当事者から聞いた話なのでニーズは実際にある。それをどう実装して課題解決するかは、整理しながら皆様の提案を受けつつ検討していく。地元側はニーズを業務単位で深堀していき、より具体化していく。(深田様)

秩父市 笠井

県土整備事務所でのヒアリングの際に道路の点検をドローンに置き換えられないかも伺った。道路は点検だけでなく穴が開いていたり、落とし物等はその場で応急処置もセットで行っている。それはドローンには出来ないだろうという答え。

コア 山本様

秩父市は送電線網の航路を活用するという認識だったがどんな関係があるのか。

→ 国が決めたプロジェクトでは送電線だが、それには囚われない。社会ニーズがあるところの航路を整備して活用するという考え方。(深田様)

→ 確実に必要という所で、事業が成り立つか検証した上で設置していきたい。(中台様)

NEC 和田様

物流とは違って、河川巡視は経路が長くなると思うので、発着地点が必要になると思う。道の駅など物流の拠点と兼用するのも一案。

NEC のソリューションとして、山間部では Wi-Fi Halow、ドローンがどこを飛んでいるのか管理するリモート ID、立ち入り管理システムでは安全性の評価等を行える。

KDDI 立岩様

ドローン×モバイル通信=スマートドローン

ほぼ全自動でドローン運用ができる。(ポートからの発着、充電、巡視まで)

下流河川事務所で実証

…物流のドローンが通ることを想定して、点検ドローンと同時飛行時の有効性を確認

(7) 今後のスケジュール: 深田様

次回の部会は11月中旬、シーズの提案と事務局作成の課題リストをベースに協議。

・部会における意見や提案を事務局に寄せて頂きたい。

・会員保有のソリューションや他地域での好事例があれば事務局までご連絡頂ければ次回の部会で発表していただく。

NEC 和田様

会員保有のソリューションは広く公開されるものか?

→その都度、公開可否によって調整する。(深田様)

(8) 情報共有(ロボット航空宇宙フェスタ): 秩父市 司会

ロボット航空宇宙フェスタに秩父市ではなく、コンソーシアムで出展します。

日時: 11月29日~30日(28日に会場準備)

場所: 福島県 ビッグパレットふくしま

内容: コンソのブースを出してPR、物流ドローンの展示。事務局が説明員として参加予定。

ブース等についてご意見頂きたい。

コンソの皆様の社名、団体名、を掲載する予定。名前を出せない団体は別途ご連絡下さい。

復興の関係で行っているため、出展料は無料。航空宇宙フェスタだが、ドローン業界が多く集まる。29日は事業者向け。30日は一般開放して子供たちもいっぱい来る。

また、コンソーシアムとして一緒に当日参加して下さる方も大歓迎です。

4. 閉会